

6号様式

排出量削減報告書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 6年 7月 23日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市山科区北花山西ノ野町2 1 番2		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 有限会社 京滋エルシーホーム 代表取締役 井上 大輝 電話 075-585-6182				
主たる業種	建築リフォーム工事	細分類番号	0 6 6 1			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	環境負荷の低減を心掛け、無駄なエネルギー等を削減することで目標達成を目指す。					
計画を推進するための体制	代表取締役を中心として、当該計画の目標管理を徹底する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (2~4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 (7) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	2.8 トン	3.5		トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0		トン	
	評価の対象となる排出の量	3.2 トン	3.5 トン		トン	パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		9.4 %		%	%
目標の根拠	直近3年間では毎年の排出量削減が出来ており、当該計画では令和2年度~令和4年度実績平均を基準に、目標削減率以上の削減を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社内でエネルギーロス削減に関する意識付けを行い、地道な節電を徹底した。				
	2年目					
	3年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	廃材の適切なリサイクルの推進を行うことで、資源効率の向上を図っている。					
特記事項	計画書作成時から事業所が1か所増加しており、電気使用量の増加に繋がっている。					

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。